

重訂本草綱目啓蒙

麻麥稻 櫻粟 菽豆 自十八
造釀 葷辛 至二十二

服部文庫

117

401

9

重訂本草綱目啓蒙卷之十八穀部目錄

穀之一 麻麥稻類一十二種

胡麻

亞麻

大麻

小麥

大麥

穉麥

雀麥

蕎麥

苦蕎麥

稻

粳

私

對梅字立
荻原乙彦
藏子能書
二酉精舍



重訂本草綱目啓蒙卷之十八

蘭山小野先生口授

孫 小野職孝士德錄
後學井口望之蘇仲訂

穀之一
麻麥稻類一十二種

胡麻

ウゴマ
鈔和名

ゴマ

名黑脂麻本草必讀

黑油麻外臺

要秘
黑荏子
本草綱目

坎髓本草

油鼈子
種杏方

方金
本草證類

苕蓐品字箋

弦勝通

湖麻 同上

白油麻

一名油子苗本救草荒

上世五穀ノ一トセシ麻ハ大麻ノミナリ次ニ本條アリ胡麻ハ原中國ノ産ニ非ズ大宛ヨリ來ル故ニ胡ノ字ヲ添然ルニ天工開物ニ強テ五穀ノ麻トスル者ハ誤レリ胡麻ニ

言序 卷之十一 白 崔 園 鼎
黑白黃ノ品アリ藥用ノモノハ皆黑胡麻ナリ粒ニ大小アリ薩州ノ者ハ大ナリ黑胡麻ヲ巨勝子ト云故ニ巨勝子圓ニハ此品ヲ用ユベシ然レバ舶來ノ巨勝子皆荒蔚子ナリ故ニ賣藥家皆荒蔚子ヲ用テ巨勝子圓ヲ製スルハ甚誤ナリ荒蔚子ヲ以テ偽ルヲ時珍ノ説及隱草類荒蔚ノ條下ニ詳ナリ白胡麻ハ食用トナシ榨テ油トス其シラシボリト呼ハ熬ラズ日乾シテシボル故ニ油匠ニハホシコト云是生油ナリ常ノ油ハ熬テ榨ル故ニイリコト云是香油ナリ胡麻ハ方莖直上高サ二三尺葉長ノ對生ス黑胡麻ハ葉三尖ニノ蘭草葉ノ如シ夏葉間ニ花ヲ生ス地黃花ノ如ニノ白色微紫後角ヲ結ブ長サ八九分熟ノ黑色角ニ二稜四稜六稜八稜ノ分アリ二稜四稜ナル者ハ白胡麻ナリコ

レヲ二方胡麻四方胡麻ト呼六稜八稜ナル者ハ黑胡麻ナリ六稜ノ者ヲ六方胡麻ト呼八稜ノ者ハクルマ胡麻ト呼其子微黃色ナルヲアブラゴマト云集解頌及時珍ノ説黃麻子ハ大麻子ト同名異物コレハ大和本草ニイチビト云ル者ニノ苧麻ノイチビト同名ナリ苧麻ノ下ニ詳ニス

亞麻 ヌメゴマ アカゴマ 一名 鼈蝨胡麻 本經逢原

常ニ アカゴマト呼者ハ黑胡麻ノ未ダ熟セザル者ナリ又藥家ニ黑胡麻ノ上品ナル者ヲ呼デヌメゴマトス皆別ナリ亞麻ハ蠻國ヨリ來リ外科ニ用ユル所ノ者ナリ藥家ニ誤テバニント名ヅケ賣形狀胡麻子ヨリ大ニソ扁ク褐色ニノ光リアリ水ニテ濕セバ脂液出テ子ヲ包ム

一羅勒子或ハ車前子ヲ濕スガ如シコノ脂液ヲ去テ用ユ

大麻 コヲリダサ古歌 ヌギダサ同上 アサ和名 ヲ

同上 ヒ子リ土州 一名山絲苗救荒本草 線麻本經逢原 絡藤

同上 好麻羣芳譜 吐乙麻村家方

春種ヲ下ス方莖直上セハ尺葉對生ス形細長葉八九圓ニ

並ビテ モミヂノ葉ノ形ノ如クニノ長大ナリコレニ雌

雄アリ雄ハ ケムシ 古名 ヲアサ サクラアサト云花

ヲ生メ實ヲ結バズ釋名ニ泉麻牡麻ト云一名泉牡麻羣芳譜

瑤華楚辭九歌雌ヲ メアサ ミアサト云花ナクノ實ヲ結ブ

釋名ニ苴麻苴麻ト云一名麻母救荒本草 大麻ノ皮ヲハギタル

アトノ楷ヲ アサギト云一名アサガラコレヲ麻骨訓蒙字會

ト云一名續麻骨物類相感志 食物本草ニ花名麻勃子名麻黃ト

云釋名ニ花名麻黃麻勃ト云ハ本經ノ文ニヨルコレハ誤

ナル一正誤ニ辯セリ

小麥 マムギ和名 コムギ 同上

麥 トシコシダサ古歌 ムギ 一名布衣事物異名 崆峒

子 芒穀俱二 昧丹銓錄 宿麥爾雅翼 首種 同上 穉卓氏藻林

義麥類書纂要

小麥ハ苗大麥ヨリ小サク穂モ亦小サシ穂ニ四稜六稜ノ

別アリソノ芒アル者ヲ蜈蚣麥蘭谿縣志 ト云芒ナキ者ヲ火燒

麥青蒲縣志 ト云 和名ボウズムギ シロボウズ アカボウ

ズノ品アリ佐渡ニテハ シロホウシ アカホウシト云

小麥ノ品凡五十餘種アリ小麥ハ飯ニ炊カズ只磨ノ麵ト

ナス ムギコ和名 今ハ ウドンノコト云一名塵白行厨集

玉塵 麥塵同上 飛雪名物 小麥ノ未ダ熟セザル者ハ水

ニ入テ沈マズコレヲ浮麥ト云俗名ミナシムギ一名シヒ

ナムギ シイラムギ備後 又麥圃ノ内ニ穗黒クノ墨ノ如

ク粉ニトリタルアリ クロンボウト云一名ムギノクロ

ミ和名 ムギノクロボ クロムギ佐州 カ子ツケ テ

ボ江州 ベボ濃州 ホウクロウ備後 カラスムギ備前

クロベ播州 コレヲ麥奴ト云一名麥黒勃時後 大麥奴小

麥奴アリ コムギノ滓ヲ麥麩ト云カラコ一名モミダ

フスマ江戸 今食用ノ麩ハ漢名麩筋ト云コレハ麩ト麩ト

ヲ合セフミテ造ルコノ時ノ水ヲ飛シテ粉ヲ採タルヲ麥

粉ト云俗名小粉即漢名ナリ發明ニ出一名小麥粉本經

漿粉本草方書ニ麥粉ト云ハ皆小粉ニノ麩ニ非ズ

大麥 カチカタ和名 フトムギ同上 オホムギ 一名

特麥事物 飯麥建陽 牙立事物 麥爾雅 翼麩

苗小麥ヨリ大ニノ其米ハ專ラ飯ニ炊キ又麩トナスベシ

其品凡五十餘種アリ

稞麥ハ ムギヤス 一名ハダカムギ其品十餘種アリ

橫麥 カラスムギ和名 カウボウムギ 一名鈴鐺麥盛京

芒粟食物本

大麥ノ一種粒大ニメ色青キ者ナリ

雀麥 チヤヒキ カラスムギ スゞメムギ イチゴサ

シ豫州 ジ子ンコ 阿州 ジ子ゴ能州 ジ子ンゴ讚州

ジ子エゴ 防州 ジ子エ 同上 ニシヤドチ勢州 オチヤ

ヒケトゴロ 同上 一名錯麥名物異 野稷通雅 阿師同上

重訂啓蒙 卷之十 三 色鶴園藏

烏昧草

正字通 蕨ニ
モコノ名アリ

チヤヒキグサハ原野ニ甚ダ多シ秋冬苗ヲ生ス春ニ至テ
甚ダ繁シ形麥苗ニ似タリ三月莖ヲ抽一二尺葉ハ互生
シ莖ノ末ニ長穂ヲナシ細枝ヲ分チ小苞ヲ多ク垂ソノ苞
長サ六七分許ニノ末尖レリ其間ニ小蘗ヲ出スコレ其花
ナリ後苞中ニ小實アリ一種苗形長大ニノ穂ニ枝ヲ分チ
チヤヒキヨリ小サキ苞ヲ垂ル者アリ スゞメノチヤヒ
キト呼雀麥ノ一種ナリ又一種長葉ニノ四月穂ヲ抽ズル
者アリ夏ノ チヤヒキグサト云莖ノ高サ二三尺其末ハ
九寸穂トナル枝ナクノ苞多ク連リ下垂セズノ穂形狹シ
コレ救荒本草ノ鶯麥ナリ

蕎麥

ソバムギ

和名
鉾

クロムギ 同上

ソバ

一名花麥

南寧
府志

木麥

御藥
本草

陪麥

襄城
縣志

麴麥

和州
府志

蕎麥

羅浮山
志會編

莖高サ一二尺圓ニノ赤ク光リアリ葉互生ス形藜葉ニ似
テ短薄光滑秋莖梢ニ花アリ簇生ス白色後實ヲ結ブ三稜
ニノ皮黒仁ハ白シ本經逢原ニ須北方者良南方者味苦性
劣不堪服食ト云 本邦ニテモ信州及江州桃井伊吹山ヲ
上トス品類多シ常品ハ三稜ナリ カクソバハ四稜ナリ
大カクソバアリ又コメソバハ稜ナク米粒ノ如シ又信濃
ソバ 尾タ子ソバ コンソバ ヒソソバ オニソバ
大ソバ 小ソバノ品アリ蕎麥ヲ磨ノ麵トナスヲ蕎麥麵
ト云 ソバコナリ ソバキリヲ河漏ト云可漏子ト書寸
ハ封シ紙ナリ ソバ子リハ黒兒ト云典籍便覽ニ出

苦蕎麥

ミゾソバ

ミヅソハ

カイルグサ

如州
勢州

タソ

バ イヌソバ 豫州 カイルタデ 和州 カイルコダサ 石
州 モグラ 能州 ウシノヒタヒ 佐州 ウシノカラヒタ
ヒ 津輕 ギウメンサウ 豊後 カイルマタ 播州 コバメ
バ 十 丹波 クハガタサウ 讃州 ハチモンシサウ 江州
ハチノシサウ 濃州 ギヤルクサ 越前
路旁溝中ニ多シ春子生ス長ノ數寸或ハ一二尺ニ至ル莖
弱ノ藤蔓ノ如シ葉互生ス蕎麥葉ニ似テ長ク上ニ一尖ア
リ下ニ兩尖アリテ牛面ノ形ノ如シ葉ノ中央ニ黒クハノ
字ノ形アル者アリ故ニハ文字草ノ方言アリ夏月莖上ニ
花アリ扛板歸花ノ如ク白色又紅色ノ者アリ後實ヲ結ブ
小ニメ三稜アリ蓼子ニ似タリ霜後苗根共ニ枯子落テ地
ニアリ春ニ至テ生ス

稻

モチノヨ子

和名

モチヨ子

モチゴメ

一名江米

本草

杣杣兒還

事物

粘米

秣米

俱ニ

金釵

松亭

大

米

山東通志

盛京通志

イ子

一名嘉粟

事物

匣刺阿木

同上

稻ニ兩訓アリ凡四書五經等ノ經書ニ稻ト云ハ モチゴ

メ ウルゴメノ通稱ナレハ イ子ト訓ズ古歌ニハ ト

ミグサ トロミ ミカケダサト云又醫書及本草類ニ稻

ト云ハ皆モチゴメノイナリ凡イ子ノ類其品甚多シ唐山

ニハ稻品農政全書十五省通志八閩通志閩書南產志等ニ

詳カナリ其土地ニ因テ方言アリ多ハ地名人名ヲ以ス皆

俗稱ナリ 本邦ニテモ國國ノ俗稱多シ唐山ト同ク地名

或ハ人名ヲ以テスル者アリ凡モチゴメノ類五十餘品ア

リ芒ナキヲ ボウズモチト云唐山ニ火焼糯和尚苗觀音
糯師姑糯ノ名アリ皆授時通考ニ出其芒アル者ヲ長鬚糯
ト云同書ニ出

粳

ウルシ子和名

ウルゴメ

ウルノコメ

ウルチ 江

戸

一名大米盛京通志

散米事物異名

米

一名玉粒事物異名

扎匣阿木

白粳俱同上

薤珠名物法言

長腰故事成語考

日日食用ノ米ナリ早中晩ノ分アリ ワセヲ早粳ト云六

十餘種アリ ナカテヲ中粳遲粳ト云八十餘種アリ オ

クテヲ晚粳ト云八十種許アリ

私

タイトウゴメ トウボシ筑前

トウボウシ如州糯名

一名占米食物本草

粘通雅

私稻同上

赤白二種アリ 粳糯ノ分アリ皆性輕クノ病人ノ食トナス
ベシ柔ナル飯モ冷ニナレバ硬クナルコノ種モト舶來ナ
ル故タイトウゴメト云唐山ノ大冬米ヲ以テ是トスルハ
非ナリ

重訂本草綱目啓蒙卷之十八終

重訂本草綱目啓蒙

卷之十八

穀

七

白鳥園藏

重訂本草綱目啓蒙卷之十九穀部目錄

穀之二 稷粟類一十八種

稷

黍

蜀黍

玉蜀黍

梁

栗

穠

穆子

稗

狼尾草
蒯草附

東廬

菰米

蓬草子

茵草

篩草

蕙政仁

嬰子粟

阿芙蓉

白鳥園藏

キビノ粘スル者ナリ

蜀黍 トウキビ 京 モロコシキビ 東國 タカキビ 四國

タチギミ 津輕 コキビ 肥前 ホキビ 加州 キミ 中國

キビ 越後 セイタカキビ 同上 一名 蘆黍 泉州府志 秫 藿

山東通志 蘆稷 品字 穉秫 同上 薯黍 撫州府志 瓜龍 羣芳譜

ノ此書誤テ稷ノ附方ニ入

畠ノ旁ニ多ク栽高サ一丈許莖粗ク葉長大ニノ互生ス夏ニ至リ莖梢ニ穗ヲ出ス長サ一尺餘枝ヲ分チ多ク花ヲ生シ後實ヲ結ブ形圓ニノ皮赤シ磨シ麵ニシ餅トナシ食フ一種三尺キビハ高サ三尺許ニ過ズ三尺モロコシトモ云又十ガモロコシ ムラサキモロコシ ハダカモロコシ カキハダカ シヤクナガモロコシ オホモロコシ

ウルチモロコシ モチモロコシ 白モロコシ等ノ品類アリ又甲州豆州ニ カギモロコシト呼モノアリソノ穗曲リ垂テ鈎ノ如シ本經逢原ニ蘆粟穗曲下垂如鈎者良ト云リ

玉蜀黍 ナンバン ナンバンキビ ナンバキビ 播州

クハシンキビ 同上 トウモロコシ 東國 サツマキビ 備前

前 タカキビ 因州 コウライキビ 讃州 トウキビ 筑前

ナンバン トウノキビ 遠州 クハシキビ 越後 トウキ

奥州 キミ 南部 ハチボク 勢州 マメキビ 越後 タ

マキビ 一名 御麥 羣芳譜 番麥 同上 包子米 盛京通志 玉米

農政全書 玉麥 玉蜀秫 俱ニ 雞頭粟 授時通考 珍珠粟 天方

粟 西天麥 西番麥 乳粟 遇粟 俱ニ

苗ハ トウキビニ似テ短シ夏葉間ゴトニ苞ヲ生シ上ニ
紅絲アリ實熟ノ苞ヲ開ケバ稷魚ノ如クニメ大ナリ粒赤
キ者アリ糯ナリ亭婁トナシテ最佳ナリ色黄ナル者アリ
粳ナリ色白キ者アリ攝州尼崎ニテ シロナンバント云
味劣レリ黄ト紫ト雜ル者アリ又黄ニメ大粒ナル者アリ
コレハ苗モ亦長大ナリ
梁 オホアハ シ、クハズ サルアハ オニアハ シ
マアハ ケアハ 一名薊苳禮記曲禮 梁穀米盛京通志 穀羣芳譜
粟ノ中一種穗大ニメ長毛アル者ナリ赤毛黒毛ノ品アリ
毛アリテ野猪モ食フコトアタハズ故ニ シ、クハズト
云白梁米ハ色白シ伊州ニテ ゴゼンアハト云糝トナシ
食フ黄梁米ハ飯トナシテ佳ナリ

粟 アハ コアハ ウルアハ エノコアハ 大和本草 一名
狗尾粟青蒲縣志 飯穀盛京通志 穀羣芳譜 小米本草蒙筌
梁粟ノ類甚多クノ百餘種ニ至ル粟ハ梁ニ比スレバ穗稍
小サク粒モ細ナリ故ニ コアハト云エノコアハト呼
秫 モチアハ 一名粘穀盛京通志 小黄米 同上 粳粟通州志
アハノ粘スル者ナリ梁粟共ニアリ黒赤白ノ品アリ
糝子 ヒエ 一名鴨脚稗時珍食物本草
水陸二種アリ タビエハ下濕ノ地稻ニ宜シカラサル處
ニ栽畑ビエハ陸地他ノ作物ノ生ゼザル處ニ栽皆形粟黍
類ニ似タリ穗ハ アハノ如クニメ小サク枝多シ一寸許
ノ長サノ紫芒アルヲ 毛ビエト云糯ナリ短毛ナルヲ
ムクロモチト云芒ナキヲ ワサビエト云ノ俱ニ丹波秋ビ
重訂本草 卷之十九 穀 二七 白鶴園藏

エハ生熟共ニ最遲シ凡ヒエハ賤品ナレド水旱ニ損セズ
夏洪水ニテ苗流レ或ハ腐タル寸ヒエヲ種

稗 ノビエ

野生ノヒエナリ數種アリ旱稗ハ イヌビエト呼陸地路
旁庭院ニ自生ス苗ハ狗尾草ノ如ク扁莖叢生シ正立セズ
夏已後穗ヲ出ス稗子ニ似テ小サク綠色芒アル者アリ芒
ナキ者アリ紫芒ナル者ヲ黒イヌビエト呼一名クマビエ
仙臺 卽稗ナリ水稗ハ クサビエト呼一名ミヅビエ卽莠
ナリ形旱稗ニ同ノ田中ニ生ズ故ニ形長大ナリ穗形モ旱
稗ヨリ大ナリ古來莠ヲ狗尾草トスルハ誤ナル一正字通
ニ辯ゼリ

狼尾草 千カラグサ 千カラシバ ミキシバ キツ子

ノツバナ イヌツバナ 若州 一名莠 通雅 狼莠 同上

鬼稻 鄭樵爾 狼尾子米 本草 莠尾 品字

路旁ニ甚多シ葉長クノ麥ノ如ク多ク叢生ス其根盤甚硬
クコレヲ引テ拔ベカラズ故ニ 千カラグサト呼秋數莖
ヲ出シ梢ニ穗ヲナス狗尾草穗ノ形ニノ長大ナリ粗ナル
紫黑色ノ長毛多シ毛ゴトニ小子アリ熟ノ苗枯 附録 蒯
草 アブラシバ アブラガヤ カニガヤ 豫州 ヤマ、ス
ハリ 播州 ナキリ 長州 ミキシバ 豫州 アイバサウ 勢
州 一名黃茅 白茅ノ 黃芒 品字
山中ノ濕地ニ生ス 形芒ノ如ニノ小サク黃綠色ニノ厚滑
初ハ多ク叢生ス夏月莖ヲ抽ル一高サ二三尺正圓ナラズ
葉互生ス梢ニ穗ヲ出ス形蜀黍穗ニ似テ小サク黃赤色子

モ亦同色ニメ油ノ色ニ似タリ又油ノ臭アリ故ニアブ
ラガヤト名ヅク冬ニ至テ苗枯

東唐

詳ナラズ

一名登粟

正字

登相

登廂

沙米

東牆子

同上

菰米

マコモノミ

ハナガツミ

カツミ

奥州
一名胡

正字

胡糲

野菰

莢ノ一種實ヲ生スル者ナリ常ノマコモハ花ヲ生シ實
ヲ生セズ通志略ニ謂エル黍蓬ナリハナガツミノ苗ハ
常ノマコモヨリ長大ニメ花後實ヲ生ス五六分許ノ長
サノ皮ニテ包ム皮ヲ去寸ハ三四分許ノ細長子アリ皮黒
ク或ハ微赤内ハ白色奥州淺香ノ沼ノ名物ナリ古今集ニ
ミチノオクノアサカノヌマノハナガツミカツミルヒ

トニコヒヤワタラン今ハ濃州及江戸ニモアリコレ通志
略ニ謂エル彫蓬ニメ即菰米ナリ奥州濃州ヨリコノ實ヲ
刈ミ出ス飯ニ炊キ病人ノ食トス又細末トナスアリ夏月
糕トナス糖ヲ加ヘザレハ食フニ堪ズ

蓬草子

集解ニトク數種詳ナラズソノ飛蓬ハ即單ニ蓬ト稱スル
草ナリ和名ヤナギヨモギ一名ウタヨモギムカシヨモ
ギ原野近水ノ地ニ多シ春宿根ヨリ葉ヲ生シ叢ヲナス形
細長ク柳葉ノ如クニメ大鋸齒アリ初夏莖ヲ抽ズル一
尺餘葉密ニ互生ス莖梢ニ多ク枝ヲ分チ花ヲ開ク野菊
花ニ似テ瓣甚小サク白色後白紫ヲナス黃花地丁紫ノ如シ
風ニ隨テ飛

苧草

ミノゴメ

ニノゴメ

雲州

ハルムギ

エツタム

ギエツタゴメ

一名 萱通雅

藺

薪

薪 同二

溝側或ハ田地ニ生ス宿根枯ズ春早ク葉ヲ生ス形細長ニ
ノ看麥娘ノ如シ莖ヲ抽ルヲ數寸或ハ一二尺葉互生ス梢
ニ長穗ヲナス枝アリテ直立シ圓扁ナル小子多ク重リ著
初夏熟ノ白ク落テ自生ス村民子ヲ採テ糊トス又屠者モ
飯トナシ食フ故ニエツタムギノ名アリ此子獸肉ノ毒ニ
中リ發熱スルヲ解ス一種ミノゴメ 同名一名ミノグサ 和
州 スミメノコメ 若州 春時路旁樹下ニアリ莖高サ一二
尺細長葉互生ス梢ニ長穗ヲ出ス正立セズ二分許ノ苞ヲ
マバラニ垂ル後内ニ小實アリ漢名詳ナラズ

篩草

コウボウムギ

ハママムギ

加州

オニゼキシヤウ

越前

ウミゴメ

海邊ノ砂地ニ生ス葉スゲニ似テ小サク香附子ニ似テ大
ニ堅ノ厚ク光リアリ邊ニ双アリ一根ニ叢生ス夏ニ至テ
莖ヲ抽テ高サ五六寸上ニ一寸餘ノ穗ヲ出ス潤サ五六分
黃蓋多ク聚ル是花ナリ後實ヲ結ブ小麥穗ノ如ク六稜ニ
ノ硬ク内ニ黒子アリ長サ二分許コノ根香附子ニ似テ長
大黒毛多シ四旁ニ細根ヲヒキ廣ク土中ヲク、リ繁延ス
薏苡仁 シコクムギ 防州 一名 起實 異名 草魚目 録耕
玉珠 附方 米仁 本經 逢原 薏米仁 品字 苡仁 遵生 薏苡
珠通雅 草珠子米 盛京 通志 米珠 類聚 方 薏黍 山東 通志 有乙梅
採取 月令 薏苡 藥性 纂要 薏苡ノ名
眞ノ薏苡ハ享保年中ニ渡ル春種ヲ下シ苗長ノ高サ四五

重訂本草

卷之十一

穀

下

白鶴園藏

尺葉互生シ形蜀黍葉ニ似テ狹短川穀葉ニ異ナラズ一根
ニ莖ヲ叢生ス夏月葉間ニ實ヲ結ブ形川穀ヨリ細小ナリ
實上ニ花アリ玉蜀黍花ニ似テ小サシ實熟ノ淺褐微黒色
實中ニ自ラ穴アリテ貫クベシ重累ノ生スル者モアリ嘗
兩指ヲ以推寸ハ皮破ル仁ハ麥ニ似テ濶ク白色外ニ褐衣
アリ實熟ノ苗根共ニ枯一種トウムギ一名朝鮮ムギク
スダマ作州城州山城郷ニ多ク栽仁ヲ採粉トナシ食用ト
ス藥舗ニ出サス苗形薏苡ニ異ナラズ子形濶ク短クノ尖
リアリ皮厚ク硬シ擊サレハ破レズ皮ノ色褐ニメ微黒豎
ニ筋多シ秋後苗根共ニ枯一種ジユズダマ一名ヅシダマ
和名 ス、ダマ 豫州 ズミゴ 東國 ハチゴク 上總 ス
ダメ 三州 ス、ダマ 阿州 ズミダマ 新校 野邊荒廢ノ地

ニ多シ春宿根ヨリ多ク叢生ス莖葉ハ薏苡ニ異ナラズ子
大ニメ白色光リアリ或ハ黒色或ハ黑白斑駁皆皮甚厚硬
擊トイヘ破レズ實中ニ自ラ穴アリ穿テ貫珠トナスベ
シ小兒採テ玩トス野人用テ馬飾トス是救荒本草ニ載ル
所ノ川穀ナリ一名穿穀米壽世保元 菩萋珠秘傳花鏡 一種オニジユ
ズダマ亦宿根ヨリ叢生ス形川穀ニ異ナラズ實川穀ヨリ
濶ク扁クノ豎ニヒダアリ色モ同シ殼甚堅シ俚人穿テ數
珠トス イラタカノ數珠ト稱シ役小角ヲ信ズル者コレ
ヲ用ユ是萋珠ナリ藥舗ニ賣所ノ薏苡仁ハ皆川穀仁ナリ
石臼ヲ用テ粗磨シ仁ヲ採又萋珠仁ヲ以テ唐ノ薏苡ト名
ヅケ賣皆偽品ナリ藥ニハ眞ナル者ヲ用ユベシ然レモ眞
物ハ未ダ藥舗ニ出ス

罌子粟

ケシ

一名囊子

救荒本草

罌粟子

寧波府志

羊古米

藥

草

陽古米

採取月令

木榔榿

事物紀原

花

一名御米花

救荒本草

米穀花

羣芳譜

米囊花

同上

鶯粟

花

羅山縣志

穀

一名御米穀

溫州府志

鶯粟穀

同上

罌宿穀

本草

粟穀

方書

秋月種ヲ下ス事林廣記ニ俗説アリ常言重九日種又云中
秋夜種則罌大子滿種訖以竹箒掃之花乃千葉兩手重疊撒
種則重臺花ト云リ葉ハ薊ニ似テ刺ナク白色ヲ帶四月莖
高サ三四尺葉互生ス梢及葉間ニ花ヲ開ク先莖上ニ青苞
ヲ結ビ下垂ス漸ク開キ漸ク仰キテ苞脱ス其花四瓣ニツ
ハ大二ツハ小中央ニ實アリ罌ノ形ノ如ク上ニ菊紋ノ蓋

アリ蕊ハ罌ノ周リニアリ開テ一日ニノ瓣葉共ニ脱落ス
罌漸ク大ニナリ内ニ小子多クアリ花色一ナラズ紅白粉
紅紫色或ハ白ニノ紅邊或ハ紫ニノ紅邊圓瓣アリ鋸瓣ア
リ千葉ナル者ハ開テ二三日落ズ外ノ四瓣ハ大ニ内ニ
小ナル瓣數多シ色亦一ナラズ甚美ナル牡丹ノ如シ故
ニ賽牡丹錦被花ノ名アリ單葉ノモノハ罌肥テ子多シ千
葉ノモノハ罌瘠長クシテ子少シ一種ヒナゲシアリ一名
ビジンサウ同時ニ種ヲ下ス苗葉共小サクノ白毛アリ高
サ一尺許同時花ヲ開ク形同ノ小サク光リアリ單葉千葉
色ニ數品アリテ美シコレヲ麗春花ト云時珍ノ説ニ麗春
花ヲ千葉ノ罌粟トスルハ非ナリ一名御仙閩書滿園春花
疏蝴蝶滿園春汝南園史虞美人同上娛美人草錄百般嬌秘傳花鏡鴛鴦

粟母通雅舞草名物虞姬草南極

阿芙蓉

阿片通名

ケシノヤニ

ケシノシル

一名霞

片活人
心法

ケシノ實或ハツボミヲ刺テ其汁ヲ採聚カタメタルモノ
ナリ集解ニ詳ナリ醫宗粹言及古今醫統ノ説ニハ生ノ殼
ヲツキ爛カシ水ニテ熬搾滓ヲ去慢火ニテ熬ツノ膏ノ如
クシ炒黒ノ五倍子ヲ入調和シ餅トナシ陰乾ストアリ古
渡ハ汁ノミカタメタル者ト見ユ新渡ハ粹言ノ如クノ滓
共ニカタメタルモノト見エテ甚見苦シ和ハケシノ汁ヲ
米粉ニスハシタル者ナリ然レ氏今ハ和ニ雜リ多キ者モ
アレハ手製ニシカズ

重訂本草綱目啓蒙卷之十九終

重訂本草綱目啓蒙卷之二十穀部目錄

穀之三菽豆類一十四種

大豆

大豆黃卷

黃大豆

赤小豆

腐婢

綠豆

白豆

魯豆

豌豆

蠶豆

豇豆

菹豆

刀豆

黎豆

重訂本草綱目啓蒙卷之二十

蘭山小野先生 口授

孫 小野職孝士德錄
後學井口望之蘇仲訂

穀之三 菽豆類一十四種

大豆

本草蒙生
大豆ニ作ル

マメ

クロマメ

カキマメ

豫州同
名アリ

一名五臟穀發明

大黒豆

附方

烏金子

醫便

和名ニ大豆ト呼ハ ミソマメノ一ニメ黄大豆ナリ藥方

ニ大豆ト呼ハ皆黒大豆ニメ クロマメノ一ナリコレニ

雌雄アリ食用ニスル粒ノ長大ナルハ雌ナリ藥用ハ雄ヲ

良トス蘇頌寇宗奭紫小者爲雄豆ト云是ナリ大豆ニ數品

アリ宗奭ノ説ニ有緑褐黒三種ト云時珍ノ説ニ有黑白黄

褐青斑數色黒者名烏豆可入藥及充食作豉ト云烏豆ニ數
種アリゴイシマメ一名ユキノシタハチブマメ水戸
形大ニソ扁ク棋石ノ如シ本草彙言ニ謂ユル零烏豆ナリ
一名馬料豆同上一種五葉豆一名ガンクヒサウジマメ
播州常ノマメハ皆三葉ナリコレハ五葉ニメ五加葉ノ如
シ豆ニ一ツノ凹アリ白ハ白大豆ナリ今俗ニシロマ
メト呼者ハ潔白ニ非シテ黄ヲ帶故ニ黄大豆ト云白大豆
ハゴゼンマメ一名サトウマメ形黄豆ヨリ大ニメ色白
シ又唐山ニテ白豆ト云ハシロアヅキニメ白小豆ナリ
黄ハ黄大豆ミソマメ次ニ本條アリ褐ハ褐大豆ナリ揚州
府志ニ大褐ト云クハシマメ一名ヒハダマメナラチヤ
マメクリマメホドノコマメ豫州アカエンドウ雲

州豆ノ色茶褐ナリ又色淺キ者深キ者紅ヲ帶ル者紫ヲ帶
ル者アリ青ハ青大豆ナリ揚州府志ニ大青ト云宗奭ノ説
ニ緑ト云ト同シ緑大豆ナリ緑豆ニ非ズ俗名アヲマメ一
名アヲハダ勢州アヲニブ播州アヲヅル大ニメ色青
キ豆ニ淺深ノ品アリ深キモノハ青皮豆授時
通考ト云淺クシ
テ銀杏ノ色ノ如キモノヲカゲマメ勢州ト云漢名白果
青江陰
縣志又裏マデ青キ者アリコンリンザイ阿州ト云一
名コリンザイアヲヤギ佐州ズイアヲ江州肉裏青大
倉
州ト云又骨裏青透骨青ノ名授時通考ニ出又形圓小ニメ
赤小豆ノ如キ者アリ水戸ニテキンコマメト呼漢名茶
青同書ニ出斑ハ斑大豆ニメウヅラマメナリ黒色ニメ
細白斑アリコレヲクロウヅラマメト云又赤褐色ニメ

細白斑アルヲ アカウヅラマメト云ニ品總ノナリメン
マメト云一名上人ノイリマメ播州又白色ニノ中ニ一ノ
黒斑アリテ馬ニ鞍ヲ置タル形ニ似タルヲ クラカケマ
メト云一名クロクラカケマメ ニシキマメ ケンサイ
マメ長州 ヤロウマメ雲州 是斑大豆ノ中ナレハ鳥眼黄
ノ名ヨク當レリ授時通考ニ出又白色ニノ赤キ鞍斑アル
ヲ アカクラカケマメト云一名ハラ、ゴ又黒色ニノ白
キ鞍斑アルヲ シロクラカケマメト云皆斑大豆ノ屬ナ
リ

大豆黄卷 クロマメノモヤシ 一名卷蘗證類本草 黄卷皮

同上 大豆卷千金 豆牙本草

黄豆ノモヤシハ黄蘗山ニテ卷煎ト云油アゲニノ料理ニ

用ユ薩州ニテモ常ニ用ユ麥芽ノ如ニ製スレバ腐リテ生
シ難シ豆ヲ地ニ下シテ芽ヲ採ヲ佳ナリトス又薦ノ上ニ
豆ヲ撒シ上ニ二薦ヲ覆ヒ流水中ニ置バ生シヤスシト云
食用ハ皆黄大豆ノ芽ナリ藥用ハ黒大豆ノ芽ナリ

黄大豆 マメ ダイヅ シロマメ ミソマメ 一名大

黄豆建陽縣志 楊州府志 俗ニ シロマメト呼氏色ハシロカラズ黄色ヲ帶故ニ唐

山ニテハ黄豆ト云漢名ニ白豆ト云ハ シロアヅキナリ

黄豆ニハ夏秋ノ二收アリ早ク熟スル者ヲ ナツマメト

云粒小ニメ下品ナリ故ニ豆腐ヲ製スルニ用ユ因テト

ウフマメ氏云漢名梅豆通政一名半夏黄楊州府志 春豆泉州府志 五

月黄六月爆俱二天又秋ニ至テ熟スル者ヲ アキマメト

穀 豆 爲 園 蔵

云粒大ニノ上品ナリ味噌ヲ製スルニ用ユ故ニ

メト呼漢名報秋豆要治一名九月豆漳州府志雁來枯揚州府志抄社

黃同上冬黃開天豆油ハマメノアブラ染家ニテマメ

ノゴト云染物ノトメニ用ユ醬ノ條ノ豆油トハ別ナリ

赤小豆 アカアヅキ和名小角草和書サ、リグサ歌

書 アヅキ 一名紅小豆原本始小赤通雅赤菽上疏

アヅキニモ夏秋ノ二種アリ早ク熟スルヲ十ツアヅキ

ト云粒小ナリ漢名麻熟授時秋ニ至テ熟スルヲ秋アヅ

キト云粒大ナリ漢名秋赤豆羣芳譜夏秋二品共ニ數種アリ

藥ニハホコリカヅキト呼者ヲ用ユ一名尾張アヅキ

大納言アヅキ粒小ニノ微黒ヲ帶時珍赤黧色ト云ル者ナ

リコレヲ豬肝赤本經ト云本草彙言ニハ以緊小而赤兼有

黒斑者入藥最良ト云コレハウヅラアヅキナリ稍大而

鮮紅及紫紅色者名赤大豆僅可供食用并不療疾ト云リ又

粒小ニノ淡紅色ナルヲ井ダアヅキ江州ト云食用ニ良

トス鰻頭ノ餡ニ用ユルハ泉州日根アヅキヲ良トス粒大

ニノ色赤ク兩頭平ナリ一種粒長小ニノ白目ノ長キヲ

カニノメト云一名ツルアヅキヘイハクアヅキ越後蔓

長ク延黃花穂ヲナシテ美クシ瓶花トナスベシ莢モ多ク

垂狹長ナリ漢名蟹眼授時ト云又夏アヅキノ形ニノ淺青

ニノ光リ小黒斑アルヲ子コノメ江州ト云又小ニノ深

黒色ナルヲクロアヅキト云一名シ、クワズ味良ナラ

腐婢 アヅキノハナ 一名赤婢腐羣芳譜

葛花海邊小樹ト三物同名ナリ海邊小樹ハ俗ニハマク

サギト云一名ウサギカクシ ナツハシ日州 防州 ゴゼノキ

生ノ常山ト云高サ丈餘枝葉對生ス葉ハ桑ノ葉ニ似テ小

サク鋸齒粗ク臭氣多シ夏枝梢ニ花ヲ開キ長穗ヲナス牡

荊穂ノ如シ花ハ豆花ニ似テ黃色後圓實ヲ結ブ熟メ黒シ

綠豆 ブンドウ ヤエナリ東國 トウロク 同上 マサ

メ 筑前 アヲアヅキ 河州 フタナリ薩州 サナリ備前

ババコロシ バコロシ アドウ 同上 同ニ ドウゴ 遠州

カツモリ 勢州 アヅキ ブンドウ 藝州

苗ハ赤小豆ニ似テ小サク莢モ亦相似テ小サク粒モ亦小

ナリ正綠色ナル者ハ官綠ナリ一名明綠 事物異名 綠色ニメ褐

ヲ帶ル者ハ油綠ナリ一名灰綠 事物異名 共ニ夏ヨリ秋マデ斷

ズ實ノル又早ク種テミノリタルヲ再ヒ種レハ其秋又實

ノリ一年ニ二度實ノル故ニ ヤエナリト云集解ニ早種

者呼爲摘綠ト云ハ ツミブンドウナリ遲種呼爲拔綠ト

云ハ ヒキブンドウナリ此粉ヲ藥用トス綠豆粉ト云方

書ニ眞粉ト云ハ眞ノ綠豆粉ノ略ナリ一名豆粉 事物異名 解菽

同上

白豆 シロアヅキ シヤボンマメ 一名白小豆 天工開物

白豆麵 千金方 白豆屑 同上

白色ナルアヅキナリ今藥豆ニ用ユ故ニ シヤボンマメ

ト云油ヲ落ス者ヲ皆シヤボント云又饅頭ノシロ餡トス

魯豆 タンキリマメ ノミマメ クハシマメ 一名小

黑豆譜芳 細黑豆達本經 料豆同上 馬料豆本必讀

黑豆ノ類ノ一種小粒ナル者ナリ雄豆ヨリモ小ナリ苗モ

小サクノ末ハ藤蔓トナル タンキリマメニ同名アリ柔

滑類ノ鹿藿ニモコノ名アリ

豌豆 ノラマメ和名 エンドウ東國 ブンドウ藝州

ツルブンドウ同上 エンヅ上總 カキマメ奥州 シ、

クハズ上州 一名孩豆汝南 留豆事物 丸豆長興 冷

豆同上 安豆通雅 碗豆 智豆 湖豆 碗豆 豌豆俱

同上 寒豆食物本 小寒豆姑蘇 小豌豆汝南 豌豆保赤

豌豆貴州 通志 秋月種ヲ下シ翌年ノ夏ニ至テ熟ス蔓草ナリ葉ハ紫藤葉

ニ似テ形圓ク白色ヲ帶葉頭ゴトニ細鬚アリ春花ヲ開ク

扁豆花ニ似テ大ナリ紫色瓶花ニ供スベシ花後莢ヲ結ブ

ソノ豆ハ黃豆ノ大サニノ四角黑褐色加州ノ者ハ至テ小

サク赤小豆ノ如シ又白花ナル者アリソノ豆圓ニメ色白

シ一種蠻産ノ豌豆ハ俗ニサルマメト呼苗ノ形狀同ノ

紫花豆大ニメ四角色淺褐ニメ斑アリ集解ニ出胡地者大

如杏仁ト云者はナリ

蠶豆 ソラマメ ヤマトマメ和州 ナツマメ雲州 四

月マメ阿州 五月マメ豆州 アマメ土州 トウマメ西

濃州 フユマメ相州 エキワリマメ下總 高野マメ豫州

トウノマメ筑前 テンヂクマメ中國 ノラマメ尾州

エンドウ藝州 ガンマメ勢州 一名寒豆事物紺珠 豌豆

湖豆通雅 佛豆同上 大豌豆汝南 豎豆盛京 榜皮豆

秋月種ヲ下シ翌年ノ夏ニ至テ熟ス苗高サ三四尺莖ハ方
ニノ空シ葉ハ景天葉ニ似テ厚シ四葉一蒂肥タル者ハ六
葉トナル春葉間ニ花ヲ開ク大ニノ白色黒點アリ墨色ノ
如シ後莢ヲ結ブ直立メ生ス故ニソラマメト呼形圓ニ
メ指ノ如シ始ハ綠色熟スル寸ハ黑色其豆豌豆ヨリ大ニ
カ豆ヨリ小サシ未ダ熟セザル者皮ヲ帶テ煮食ス熟スル
者ハ煮食シ炒食ス或ハ仁ヲ採テ味噌ニ造ル一種黒粒ノ
者アリ莢モ黒シ一種咬啣吧ノ産ハ豆小ニノ蠶豆ヲ二ツ
ニワリタル大サナリ葉形ハ同シ是救荒本草ニ説所ノ文
ニ合ス

豇豆

サ、ゲ和名

大角豆同上

サ、和方書

藤蔓ノ長ト短ト二種アリ共ニ春月種ヲ下ス時珍ノ説ニ
蔓長丈餘又長者至二尺ト云ハ十八サ、ゲナリ一名十六
サ、ゲ佐州十六東國ナガサ、ゲ南部十八サ、ゲ
フロウ四國ナガフロウ豫州カキプロ同上モガ
リ遠州ダラリ雲州漢名裙帶豆時珍食一名十八紅常熟
十八粒惠來縣志十六粒豆丹徒縣志是ハ莢長ノ一尺餘ニナリ豆多
シ肥タルハ十八粒アリ故ニ十八サ、ゲト云一種皮紅紫
色ニナルハ救荒本草ノ紫豇豆ナリ一種三尺サ、ゲハ莢
廣ク長サ二三尺ニノ柔軟ナリ讚州ニテ三尺フロト云時
珍ノ説ニ蔓短ト云ハツブサ、ゲナリ一名サ、ゲ土州
ハタケサ、ゲアヅキサ、ゲミトリサ、ゲミサ
サゲ雲州イラリコモリサ、ゲ筑前料理サ、ゲ

ハコザキサ、ゲ同上サナリ備前チフロウ豫州漢名
戳時珍食本草ハ蔓短クメ畑中ニ栽莢短クメ上ニ向フ
テ生ス熟メ豆ヲ採食フ紅白斑ノ數品アリ斑ナル者ヲ
ヤヅコサ、ゲト云一名ニンギヤウマサメ筑後ゲンブ
クマメ備前白豆ニメ黒斑アル者アリ赤斑アル者アリ俱
ニ漢名花豆授時又一種トウサ、ゲト呼アリ一名イン
ゲンマメ江戸信濃マメ伊州五月サ、ゲ和州甲州
フロウ讃州江戸サ、ゲ播州江戸フロウ豫州銀フ
ロウ フロウ マゴマメ ニドフロウ同上ニドナリ
勢州 三度サ、ゲ阿州千ヤウセンサ、ゲ肥州ナタ
サ、ゲ奥州カマサ、ゲ丹波八升マメ江州カチハ
ラサ、ゲ ギンサ、ゲ越前仙臺サ、ゲ下總漢名菜豆

盛京通志コレハ苗葉扁豆ニ似テ早ク莢ヲ結ブ形扁クメ長サ
三四寸未ダ熟セザル寸皮ヲ連テ煮食フ熟スル者ハソノ
豆蠶豆ヨリ小ニメ光澤ナリ白紅黒十數色アリ其早ク熟
スル者ヲ栽テ再三豆ヲ生スベシ故ニ二度フロウ三度サ
サゲノ名アリ
菹豆 アジマメ和名トウマメ土州カキマメ豫州
ヒラマメ 一名雪眉同氣録耕白蛾眉豆本草
鵲豆 インゲンマメ カキマメ雲州ツバクラマメ遠
州 カンマメ同上ナンキンマメ筑前フギマメ江戸
八升マメ勢州サイマメ上總セングクマメ勢州
インゲンサ、ゲ佐州トウマメ城州一名眉兒豆本草
眉豆本草羊眼豆汝南涼衍豆本草籬豆花鏡延

籬豆大倉州志 屢屢豆通雅 雪豆鄉談正音 高架豆同上 茶豆

授時通考 鵲豆ハ春種ヲ下シ藤蔓甚長シ葉ハ葛葉ニ似テ小サク毛ナシ花ニ紫白ノ別アリ後扁莢ヲ結フ未ダ熟セザル寸莢ヲ併テ煮食フ熟スレバ豆圓扁黑褐色或ハ茶褐色ニノ旁ニ白眉アリ白花ノ者ハ色潔白ニノ小黑點アリ藥用ノ白藟豆ハ苗葉ノ形狀鵲豆ニ異ナラズ只莢潤ク内ニ硬殼アリテ未熟ノ者モ煮食フニ堪ズ豆ハ白キ鵲豆ニ比スレハ微黃ヲ帶テ黃大豆ノ色ノ如ク黑點ナシ。

刀豆 十タマメ 夕千ハキ四國九州 タテハキ土州 一名

葛豆衢州府志 皂夾豆泉州府志 刀鉞荳鄉談正音

菜豇豆ヨリ大ニ花モ亦大ニノ紫色莢ノ形長大ニノ菜刀ノ如シ未熟ノ者ハ莢ヲ連子テ煮食フ汝南圃史ニ凡豆俱

食子唯豇豆與刀豆連莢食而刀豆味全在莢ト云熟スレバ豆長サ八九分淡紅色ニノ光リアリ一種白花ノ者ハ豆モ亦白シシロナタマメト呼

黎豆 八升マメ ハセウマメ肥前 十里マメ 八里半

クヅマメ テンヂクマメ フギマメ センゴクマメ

尾州 ナルコマメ讃州 シヤクジヤウマメ播州 一名

狸沙古今注 獵沙同上 黎沙羣芳譜 熊爪豆圖 蠟攝爾雅

菜刀豆ヨリ大ニノ花深紫色美クシ穂ヲナシテ生ス莢ハ蠶豆莢ニ似テ大ニノ毛アリ熟スル寸ハ黑色ニノ筋見ハル豆ハ蠶豆ヨリ大ニ刀豆ヨリ小サシ白色ニノ灰斑或ハ灰色ニノ黒斑數品アリ

重訂本草綱目啓蒙卷之二十一終

重訂本草綱目啓蒙卷之二十一穀部目錄

穀之四造釀類二十九種

大豆豉

豆黃

豆腐

陳廩米

飯

青精乾石飣飯

粥諸藥粥附

麴

饅

糴

寒具

蒸餅

女麴

黃蒸

麴

神麴

紅麴

蘖米

飴糖

醬

榆仁醬

蕪荑醬

醋

酒諸藥酒附

燒酒

葡萄酒

糟

米粃

春杵頭細糠

モ香豉トアレバ臭ナル者ニ非ザルヲ知ベシ鹹豉ハハ
マナツトウノ類ナリ年首ニ寺院ヨリ在家ニ贈ル濱納豆
ハ本ハ濱名^{遠州地名}納豆ナルヲ略メ稱ス始テ其地ニ傳造ル
故ナリ今其造法毎々異ニメ一定ナラズ金山寺味噌モ豆
豉ノ品ナリ居家必用ニ金山寺豆豉ノ法アリ

豆黃 クロマメノカウシ

黒大豆ヲ和メ納豆ノ法ノ如クノ乾シ貯ル者ナリ藥用故

黒豆ヲ以テ製ス

豆腐 トウフ 通名 ヲカベ 一名白豆腐^{附方} 素君^{鴻苞}

淮南術^{留青新集} 淮南佳品^{事物異名} 豆乳^{同上} 菽腐^{平齋集} 小宰羊^{說畧}

豆腐ヲ收ルニ鹽^{新集}騰水ヲ用ユ故ニ毒アリト云海邊ニテハ

潮ヲ用ユ色黒ノ下品ナリ榨タル滓ヲキラズト云一名

ウノハナ トウフノハナ^{筑前} 漢名雪花菜^{花史左編} 一名豆滓

正音 豆粃^{同上} 豆餅^{汝南} 豆腐ヲ煎ル寸面上ニ浮ブ皮ヲ

スクヒ採乾スヲウバト云又ウバト云集解ニ謂ユル豆

腐皮ナリ一名腐皮^{行厨集} 腐衣^{藥性要} 圓ニ卷テ乾シタルヲ

マキユバト云物理小識ニ豆腐燭ト云四角ニ疊ミタルヲ

絲マキユバト云細クノ長キハ長ユバト云寒中ニ豆腐ヲ

切片ニシ水ニテ煮テ露スル一宿ノ暴乾スルヲコマリ

ドウフト云紀州高野ノ名産ナリ漢名腐乾^{行厨集} 豆腐乾^{建陽}

陳廩米 フルゴメ ヒ子ゴメ 一名老米^{長松ノ附方} 老陳

米^{食物本草} 黃倉米^{附方} 紅^{康熙字典}

重訂本草 卷之二十一 穀 二 白鳥園藏

年久シク倉廩ニ貯ヘ置タル米ナリ糠ヲ去ザル寸ハ數十
年モ貯フベシ久シキ寸ハ漸ク黃色ヲ帶

飯 イヒ メシ ヤハラ 出羽 パツパ 上總 ヲダイ 州加

越前 ダイバン 薩州 マ、小兒 ゴ、東國 コ、一名

滌食 事物 暗木宿 同上 雲子 事林 抄雲 名物 法言

唐山ノ飯ハ前夜ヨリ水ニ漬シオキテ甑ニテ蒸タル者ニ

シテ 本邦ノ飯ト異ナリ麥飯ヲ薄沱飯ト云 早飯ヲ朝饔

ト云 晚飯ヲ夕食ト云 共ニ名物法言ニ出

新炊飯 タキタテノメシ

盆邊零飯 膳ニコボレタルメシ

殮飯 ミヅ、ケメシ ユヅケメシ

青精乾石飣飯 ナンテンメシ ソメイヒ 一名楊桐飯

事林 青飣飯 同上 青精健飯 魏夫 青精先生攝米飯 生遵

廣記 青精飯 新語 廣東

飣ノ字證類本草ニ飣ニ作ル音迅字彙モ同飣ノ字ハ字書

ニナシ

此飯ハ南天燭葉ノ煎汁ニ米ヲ漬シテ炊ク者ナリ古今秘

苑ニ瘦米ノ法アリ葉ヲ浸ス水ニ米ヲ浸シ九蒸九曝シ米

瘦テ胡麻ノ如ク小サクナリタルヲ貯オキ用ルトキ水ニ

泡スレバ頃刻ニ飯トナル輕少ニノ持負ニ利アリト云

粥 カユ シルガユ 鈔和名 一名羅閣 事物 不朶 平飯

俱上 麴 コカシ 東國 ミヅノコ 同上 ハツタイ 京 ハツタ

イゴ 筑前 コグハシ 越前野 ムギイリコ 加州 ムギノコ

重丁亥歲
辛未年
十一月十一日
穀
白
鳥
歲

熟食日

冷煙節

禁煙節

同上

大寒食

羣芳譜

蒸餅

ハン長崎

アナンシマンダウ

一名起漉

捲蒸

類書纂要

饅頭餅

附方

籠炊

異名

玉柱

灌漿

口湮

法言

同

包子

正字通

籠餅

雜記

饅首

天工開物

此ハ ウドンノコヲ漉テ餅トナシ蒸モノナリ蠻人平常ノ食トス内ニ餡ヲ入ル者ハ饅頭ナリ藥用ハ餡ナキ者ナレト通ノ饅頭トモ書リ本草彙言ニ蒸餅即俗名饅頭ト云附方ニモ饅頭餅ト書ス饅頭ハ原諸葛孔明南征シテ孟獲ヲ伐凱陣ノトキ瀘水ヲ渡ラントスルニ風強ク波高クノ渡ルベカラズ土人ニ謀ルニ曰先例人ヲ殺シ其首ヲ以祭ラザレバ止マズト云武侯麵ヲ以テ人頭ニ象リ羊豕ノ炙ヲ包テ祭ル果ノ波平ニナリ渡ルヲ得タリト三國志ニ

詳ナリ饅頭之名始于此ト事物紀原ニ云リ 本邦ニテハ

京師建仁寺第二世龍山禪師如宋ノ時唐山ニオイテ林和

靖ノ末孫林淨因禪師ノ弟子トナル此人唐山ニオイテ饅

頭師ナリ其後元ノ順宗至正元年曆應四年ニ當ルニ歸 朝ス淨

因モ從フテ 本邦ニ來レリ姓ヲ鹽瀨ト改メ南都ニ住メ

コレヲ製シ賣奈良饅頭ト稱スコレ 本邦饅頭ノ始ナリ

是ヨリ京及諸國ニ弘ル元來饅頭ハ人頭ニ象ル故形圓ナ

リ故ニ籜イナ麻ノ實ヲ籜饅頭ト云木蓮ノ實ヲ木饅頭ト云今

ハ變メ形ヲ扁クシ或ハ擗ニスルハ本ヲ失スルナリ

女麴 コムギノカウジ ヒメコウジ コムギノマルカ

ウジナリ

黃蒸 コムギノコカウジ ヒキワリムギノカウジナリ

麴

カムダチ和名

カウジ

一名酒媒事物異名

媒蘖名物法言

穀爾雅

麴

麴

麴

麴俱二同上

曲方書

唐山ノ麴ノ製數多シ集解ニ詳ナリ本邦ノ製ハ米ノミ

ニノ他物ヲ雜ヘズ集解ニ諸藥草及毒藥ヲ入ルテアリコ

レハ酒ヲ釀スニ用ユ南星白附子川烏頭附子ノ類ヲ入ル

一事林廣記ニ詳ナリ皆酒氣ヲ烈シクセンガ爲ナリ

神麴

通名クスリカウジ

一名米化先生事物異名

化米先

生藥譜

仁陷醫學六要

六丁麴

幼幼集成

神曲畧文

六月六日ニ製シ罨ノ乾カス藥舖ニテ製スル者ハ罨セズ

ノ乾カス是麴ニ非ズ故ニ自製ニシカズ豨莶汁ヲ加テ尤

妙ト錦囊祕録ニ見エタリ舶來モアレバ皆麴ナリ新渡ニ

ハ相思子ノ完粒ヲ入タルモアリ

紅麴

アカ、ウジトウカウジ長崎

一名丹麴

天工開物

赤麴附方

紅曲遵生八廣

漢渡長崎ニアリ本邦ニテモ製スベシ天工開物ノ造法

集解ノ説ヨリハ便ナリ其麴甚タ赤クノ朱ノ如シ内外共

ニ赤キ者長ナリ雞卵及豆腐ヲ深ベシ

蘖米

モヤシ總名

一名牙米

康熙字典

粟穀麥ノ分アリ總ノ蘖米ト云藥ニハ多ク麥蘖ヲ用ユ即

麥芽ナリムギノモヤシト訓ズ大麥ヲ水ニ浸シ脹メ芽

ヲ生シタルヲ云一夜水ニ浸シ飯籬ニ入テ能乾テ桶ニ入

置毎日一度ヅ、洗乾シ器ニ入ゴトニ熱クナリテ芽ヲ生

ス初出ノ白芽ハ根ナリ又一方ヨリ晚テ出ルハ葉ノ芽ナ

リ味甘シ米ハ味ナシ藥舖皆其根葉ヲ去米ノミヲ用ユ時

珍ノ説ニ去鬚取其中米炒研麵用ト云ニヨルナリ然レモ
今飴ヲ造ルニハ根芽共ニ全ク用ユ本草徵要ニ麥蘖炒黃
去芒留芽用ト云一名縷帶米藥譜
集解黃子ハカウミ
ナリ

飴糖 アメ 一名甘口徒事物異名 小糖天工開物

飴糖ハ アメノ總名ナリ分ツサハ飴ハシルアメシ

ヤウセン 西國東國 ミヅアメ 東國 クダリアメ 同上 一名膠

飴論傷寒 饒使典籍 軟錫延胡索附方 稀錫硃砂附方 糖ハ錫ナリ

リ カタアメ一名玉錫尺牘雙魚

醬 ヒシホ和名 モロミ播州 一名豆醢事物異名 迷連

醃醋俱ニ同上 脆法言 唐山ノ醬一ナラズ其造法皆 本邦ト異ナリ然レモ大豆

唐山ノ醬一ナラズ其造法皆 本邦ト異ナリ然レモ大豆

醬ハ 本邦ノヒシホナリコレヲ シヤウエノミト云シ

ボリタル汁ヲ醬油ト云本草彙言醬下ニ取面上汁濾出名

醬油ト云傳家寶ニモ醬油ノ法アリ大和本草ニ豆油ヲ

シヤウエト訓ズルハ非ナリ

榆仁醬 ニレノミノヒシホ 一名榆子醬齊民要術

蕪荑醬

蕪荑仁ニテ造ルヒシホナリ蕪荑ハ ニガニレト訓ズ榆

ノ一種ナリ

醋 ス 一名醢物事物異名 酸老事物異名 桃花酸 調鼎主人

唐山ニテハ種種ノ製法アリ 本邦ニテハ米ニテ造ル者

多シ是ヲ上品トス藥用ニ入ベシ又敗酒ニテ造リ漆漆トヨ

リ採タル醋ハ藥ニ入ズ

酒 サケ 一名玄水本草 百藥長法名物 醞物事林 海

老同上 狂藥故事 軟飽檢蠹 陸譚異名 醇儒 懿侯

醴泉侯 麴生 麴秀才 麴米春 麴道士 麴君 瑞

露 歡伯 桑郎 索郎 吳醴 楚瀝 蘭生 玉薤 富

水 九醞 九醇 十旬 燒春 石凍春 土窟春 羅浮

春 梨花春 花春 拋青春 秋露白 掃愁帚 釣詩鉤

般若湯 軟口湯 顧建康 杜康 白墮 青州從事

平原督郵 洞庭春色 上天美祿 真一先生 杜愁使者

破悶將軍同上

方書ニ有灰酒無灰酒アリ有灰酒ハ下品ナリ無灰酒ハ上品ナリ 本邦ニテモ下品ニハ灰ヲ入

燒酒 シヤウキウ 一名氣酒本經 阿里乞居家 答刺

吉小憲 打辣酥同上 哈刺基草木

酒ノ糟ヲ蒸テ露ヲ採タルナリ

葡萄酒 通名 紅毛人持來ル紅白黒ノ品アリ又 本邦ニテモ造ル葡萄

實ヲ採核ト皮トヲ去沙糖ヲ加ヘテ燒酒ニ漬スモノナリ

糟 カス和名 サケノカス 一名酒滓事物 醱母同上

酒娘萬病

米糍 コヌカ ヒヌカ 一名細糠稻ノ 糠衣白赤ノ

モミハ一名フナハリ スクモ防州 モミヌカ南部 漢名

礬糠羣芳

春杵頭細糠

米ヲ舂トキ杵ノ先ニツキタルコヌカナリ

重訂本草綱目啓蒙卷之二十一終

重訂本草綱目啓蒙卷之二十二菜部目錄

菜之一 葷辛類三十二種

韭

山韭 孝文韭附

葱

茗葱

胡葱

薤 薤薤附

蒜

山蒜

葫

五辛菜

芸薹

菘

芥

白芥

蕪菁

萊菔

生薑

乾薑 天竺乾薑附

茺蒿

邪蒿

胡荽

胡蘿蔔

水蘊

蘆

紫堇

馬薺

藿香

蒔蘿

蜀胡爛
得勒馬思答吉附

羅勒

白花菜

焯菜

草鼓

白鶴園

重訂本草綱目啓蒙卷之二十二

蘭山小野先生
口授

孫 小野職孝士德錄
後學井口望之蘇仲訂

菜之一
葷辛類三十二種

非

コ
ミ
ラ

鈔和名

コニラ

ニ
ラ

フタモジ

上
總

辛葉

和方書
葉ノ名

一名懶人菜

爾雅

山麓

異事
名物

和和

同上

一束

金
紺事
珠物

小開園

同上

菜鍾乳

汝南史圖

鍾乳草

蔬食譜

翠髮

名物
法言

蘇勃

本鄉藥

俗名ニラ故ニ又フタモジト云圃中ニ多ク栽葉ハ小葉ノ

麥門冬葉ニ似テ濶ク厚ク色淺シ一根ニ叢生ス刈取寸ハ

速ニ復出故ニ年中ニ幾度モ刈取ベシ又一度裁テ其根久

ク生ス故ニ韭ト名ヅク夏別ニ數莖ヲ生ス高サ一尺許稍
ニ小枝數十聚リ上ニ花ヲ開ク大サ三分許六瓣白色形山
蒜花ノ如シ後圓實ヲ結ブ熟メ自ラ開ク内ニ小黑子アリ
是藥用ノ韭子ナリ霜後苗枯春ニ至リ宿根ヨリ葉ヲ生ス
山韭 ヤマニラ

山野自然生ノニラナリ 〔集解〕水韭 ミヅニラ池澤及流
水中ニ生ス葉ハ韭葉ノ如クニノ濶ク臭氣ナシ根ハ水底
ニ生ノ流ニ從テ靡ク 〔附錄〕孝文韭 卽山韭ナリ

葱

キ和名

ヒトモジ

子ギ

子ブカ

一名麝香草事物

水晶管紺珠 蔬菜爭奇 積翠名物 管統水族加
子ギ一名子ブカ筑前ニテ オホ子ギト呼古名キ故ニ又
ヒトモジト云圓葉内空ク末尖リ臭氣多シ夏莖ヲ抽テ花

ヲ開ク小ニノ色白ク多ク簇ル後實ヲ結ブ色黒葉四時枯
ズ常ニ食ベシ葉本根上色白シ卽藥用ノ葱白ナリ武州ノ
岩附濃州ノ宮代ノ葱白長クメ尺ニ近シコレヲ シロ子
ギ濃州 ト呼又下野ノ梅澤上野ノ鹿沼ニモアリ皆名産ナ
リ本經逢原ニ服地黄常山蜜桂者犯之無効生葱尤忌生葱
與鷄雉犬肉食之令人動血ト云リ綱目ニ冬葱漢葱樓葱ヲ
載テオホ子ギヲ收メズ其白根ハ皆通用スベキ故ナリ鎮
江府志ニ青葱ト云福州府志ニ長生葱ト云醫學入門ニ四
季葱ト云劔南詩稿及茗葱ノ下ニ常葱ト云皆オホ子ギナ
リ 〔集解〕冬葱ハ ワケギト呼オホ子ギヨリハ葉細シ實
ヲ結バズ故ニ苗ヲ分テ栽一名科葱鎮江府志 大葱羣芳譜注 大茗葱
本草 漢葱ハ カリギト呼一名キナヘ佐州 コレモ葉小

ナリ夏月刈テ食用トス刈バ愈盛ニ茂ス夏葱ナリ五月葱
ト云ト大和本草ニ見エタリコレニハ オホ子ギト同ク
花實アリ一名小葱羣芳譜註夏葱同上 又オホ子ギヲ刈テ食フ
モ カリギト云同名ナリ俗誤テ カレギト呼 樓葱ハ
フランダ子ギ一名ヤダラ子ギ マン子ン子ギ 甘ンガ
イ子ギ奥州南部ニ多シ何レノ地ニ移シ栽ルモ繁茂シ易
シ葉ハ 子ギヨリ肥大ナリ當中ノ葉梢ニ短小葉多ク聚
リ生シ又其葉上ニモ短葉生シ三重ニモ七重ニモナル其
短葉ノ本ニ根アリテ鬚ヲ生ス地ニ移ノ生シ易シ又根旁
ニモ嫩苗ヲ多ク生シ分栽スベシ一名樓子葱救荒本草蟠葱經
逢臺葱物類相感志

茗葱

ギヤウジヤニンニク ゼンジヤウニンニク

新校

ゼツチヤウニンニク 天台蒜大和本草 エイザニンニク

ク タケシマニンニク ヤマビル シウニヒトヘ 野州

一名隔葱救荒本草

鹿耳葱 同上

革葱法苑珠林

東北州深山ニ生ス古ハ城州比叡山ニモアリト云今ハナ
シ花戸ニ多ク栽早春舊根ヨリ苗ヲ生ス根上絲ニテ包裹
シ葱白ニッカウ蘆ランノ如シ葉ハ紫萼キボウ葉ニ似テ縱道ナシ莖高サハ
九寸三葉下ニ互生シ頂ニ花ヲ開ク韭花ノ如ニノ大ニ六
瓣淡紫色又白花ノ者アリ後實ヲ結ブ形韭子ノ如シ熟ノ
苗枯根ハ枯ズ形水仙根ノ如シ

胡葱

詳ナラス

一名紫葱鄉藥本草

和名鈔ニ アサツキト訓ズレバ穩ナラス又和名鈔延喜
式ニ島蒜ヲ アサツキト訓ズ清醫周氏等ハ香葱麥葱ト

云 アサツキハ葉細ク色淺シ上巳ニ食用トス其後ハ葉
コハクナリテ食フベカズ一名ヒトモジ筑前肥前 センブキ
筑前 センボンワケギ伯州 三月ワケギ勢州 是廣東新
語ノ絲葱ノ類ナリ

薤 オホミラ和名 サトニラ古名 ラツキヤウ タマ

ムラサキ新校 ワカムラサキ花戸 ランキヤウ筑前

一名薺藥性 大韭路安府志 付菜郷藥本草 小根菜醫宗金鑑 釣喬

同上 守宅授時通考 家宅同上 薺茹類書纂要

圃ニ栽葉ハ葱ヨリ狹細長サ一二尺三稜ニノ内空シ臭氣
アリ一根ニ多ク叢生ス秋數莖ヲ抽テ高サ一二尺頂ニ小
花簇リ開ク韭花ニ似テ大ニ紫色觀ベシ後實ヲ結ブ亦韭
子ノ如シ根ハ山蒜根ニ似タリ旁ニ子根ヲ多ク生シ繁殖

ス筑前ニテハ夏月根ヲ採久ク乾シテ皮ヲ去酒醋醬油ノ
濃煎汁ニ漬シ固ク封スルヲ兩月コレヲ ランキヤウト
云薩州ニテハ根ヲ醋砂糖ニテ煮ソノ汁ニ漬シ一年ヲ歷
テ酒毫トス一種ヤマラツキヤウハ下濕ノ地ニ自生ス薤
葉ヨリ細ク厚クシテ色深シソノ花深紫色ニシテ美シ是

山薤ナリ 附録薺蕎 詳ナラズ

蒜 ヒル和名 コビル新校 一名蘭葱枕經 吡祢通雅

夏蒜三才圖會 美菜名物法言 月乙賴伊郷藥本草

山蒜ヲ圃ニテ培養スル者ニテ即小蒜ナリ故ニ コビル
ト云釋名ノ註ニ五辛ヲ説テ詳ナリ五辛ニニツアリ佛家
ノハ食フコイムノ五辛ナリ練形家ノハ養生ノ爲ニ服
スルノ五辛ナリ時珍皆食フコ忌ノ五辛トスルハ非ナ

リ

山蒜

子ビル

和名

ノビル

子ムリ 阿州

子ブリ 江州

子ンブリ 加州

ヒルコ

奥州 福島

千モト 仙臺

キモト

コアサツキ 同上

一名野蒜 東醫 實鑑

原野道旁磧間甚ダ多シ葉ハ葱葉ニ似テ至テ細ク微稜アリ年ヲ經ル者ハ徑リ二分許長サ一二尺數葉互生ス其臭亦葱ノ如シ春中賤民苗根ヲ連子採煮食フ餘時ハ食フニ堪ズ根ハ白色大サ棗ノ如シ夏月莖ヲ抽ル一一二尺梢ニ數十花簇生ス薤花ニ異ナラズノ色淺シ後實ヲ結ブ秋ニ至テ熟ノ紫黑色卷丹子ニ似テ大小均シカラズ大ナルハ豆ノ如ク小ナルハ綠豆ノ如シ實落テ自ラ生ス又莖頂ニオイテ葉ヲ生スル者アリ山蒜澤蒜石蒜ソノ生スル處ヲ

以テ名ヅク皆一物ナリ

葫

オホビル

和名

ニンニク

オホニンニク

ヒル 東

國

ロクドウ

大和 本草

トチ 勢州

一名麝香草

汝南圃史 事物紀原ニ

ハ葱ノ名トス 天師拳 蘘葖 爭奇

葉ハ扁クメ水仙葉ヨリ濶ク尖リ臭氣多シ數葉互生ス夏月粗圓莖ヲ抽テ梢ニ白花簇生シ葱花ニ似タリ花後子ヲ生ス稜アリテ根形ノ如ニシテ甚タ小サシ根皮色赤シ保昇ノ説ニ涇陽者皮赤甚辣ト云是ナリ一種苗大ナル者アリ葉長大ニノ柔軟ソノ端常ニ卷曲ス故ニツルクビ 江戸ト呼臭氣少クノ味美食用ニ可ナリ早ク生シ早ク枯根皮色白シ保昇ノ説ニ出梁州者大徑二寸最美少辛ト云者是ナリソノ子莖中ニ胎生ス俱ニ根ハ六七瓣簇リ籜中ニ

アリ採收メ皮ヲ去一瓣ヅ、分チ栽レハ其年中ハ栽タル
マ、ニテ辨ヲ増ズ是ヲ獨子蒔ト云藥ニハコレヲ用ユ故
ニ五月獨蒜銀硃附方ノ名アリ和名鈔ニ ヒトツビルト訓ズ
翌年ニ至レバ周リニ子ヲ多ク生メ母根ノ如ク六七瓣ト
ナリ皮ヲ以テ包裹スコレヲ成籜蒜ト云頌ノ説ニ至明年
則復其本ト云是ナリ獨子蒔一名獨蒜附方獨頭蒜同上獨
頭蒜發明獨蒜條下獨辨蒜本經獨脚蒜八閩通志獨窠蒜事物紀原獨
囊蒜本草此書ニハ單ニ蒜ト云ヲ小蒜トス故ニ ニンニ
クヲ大蒜ト云蒔ト云テコレヲ分ツ然レドモ附方中及他
ノ方書ニテハ ニンニクノヲヲモ通ジテ蒜ト云
五辛菜

コノ條ノ五辛ハ食フヲ忌ニハ非ズ正月ニ辛味ノ者ヲ

雜ヘ食ノ發生ノ氣ヲ助ケ邪穢ヲ避新年ヲ迎フルナリ故
ニ韭ノ發明頌ノ説ニ昔人正月節食五辛以辟厲氣謂韭薤
葱蒜薑也ト云食物本草ニハ此下ニ春日獻韭元日薦辛以
其助發生而避邪穢也ト云必シモ五品ニカギラズ故ニ此
集解ニ葱蒜韭薤薑芥六トス又此品ニ拘ハラズ月令通攷
ニ正月之節食五辛以辟厲氣五辛謂蒜葱韭薤薑羣芳譜
晉書立春日以芹芽蘿蔔爲菜盤相饋事林廣記引風土記云
元日食五辛練形註云辛菜所以助五藏也五辛即大蒜小蒜
韭菜薤臺訕菜是也此等ノ文ニヨレハ辛味ノ菜類ヲ元日
及立春ニ食フヲ五辛菜ト云

薤臺 アブラナ 一名油薤本草 油芥閩書 臭菜盛京通志

塌科菜食物本草 菜花菜同上 芸薹芥羣芳譜 苔心菜浙江通志

重訂本草綱目 卷之二十二 菜 白鶴園藏

秋分ニ栽春ニ至テ莖ヲ抽テ二三月黃花ヲ開ク四辨未ダ
花ヲ開カザル已前ニ中心ヲ摘食用トス時珍冬春採薑心
爲茹ト云是ナリ薑心ヲ菜永餘姚縣志ト云古名ク、ダチ一名
クキダチ南部 ツデ備前 中心ヲ摘ハ枝ヲ多ク出シ花實
多カラシメンガ爲ナリ正字通ニ摘心爲菜茹其旁心結子
可搾油ト云四月ニ至テ子熟ス ナタ子ト呼搾テ油トナ
スヲ ナタ子ノアブラト云附方ニ菜子油ト云一種京ニ
テ ハタケナト呼モノアリ和方書ニ眞菜ト云其形狀ア
ブラナト同フメ色淺シ又油ヲ採ベシ薑薑ノ一種ナリ

菰 トウナ シロナ インゲンナ 一名玉芝名物 法言 晚
菰正字 北戸 錄 筍奴事物 紺珠 菌妄同上 張相菰閩書
青菜山東 通志

形狀油菜ニ似テ色淺ク葉最厚シ筋白シ醃藏ニ宜シ城州
加茂スイクキナモ菰ノ一種ニメ汝南圃史ノ梵菜ナリ一
種ヲランダナハ葉長大ニノ琵琶ノ形ノ如シ厚メ白色ヲ
帶甘ハカシ藍ノ形狀ニ似タリ年ヲ經者ハ高サ五六尺葉皆枝梢
ニ聚リテ重葉牡丹花ノ形ノ如ク冬月觀ニ堪タリ其莖末
粗ク本細シ根ハ塊ナクノ鬚アリ故ニ苗大ナル者ハ倒レ
易シ春ハ叢葉中ヨリ莖ヲ抽テ漸ク花形ナクナリテ葉互
生ス油菜ニ後レテ花ヲ開ク穗形油菜ヨリ長大ナリ花モ
大ニメ色淺ク甘藍ノ如シ花後莢ヲ結ブ根枯ズ枝ヲ採押
挿メ活シ易シ是頃ノ説ノ牛肚菰ナリ 汝南圃史ニ云春
曰春菜又名白菜秋曰葵菜又名秋菜晚冬者曰踴菜 正誤
紫菰 ムラサキナ一名アカナ アフギナ 近江ナ京

日野ナ江州 アカ、ブラ 同上 葉油菜ニ似テ紫色根長サ
五六寸ニメ圓ナラズ色紫赤用テ齋トナス江州日野名産
ナリ他地ニ栽レバ變ズ紫菰ヲ時珍紫花菰トナス者ハ非
ナリ紫菰紫花菰兩物ト爲ベシ

芥

カラシ

一名辣菜羣芳譜

芥菰通雅

辛芳名物法言

鷄

脚事物紺珠

芥天同上

香薩利殺跛金光明經

家芥子附方

小

芥子

辣芥子俱同上

黑芥子附方

葉油菜ニ似テ小サク鋸齒細ク皺紋多シ花實ハ油菜ヨリ
小ナリ品類多シ時珍ノ説青芥ハ常芥ナリ大芥ハオホガ
ラシ一名オホバガラシ トクワカナ讃州 タカナ九州
葉長大ニメ二尺許深綠色上巳ノ艾ヨキキ 餅多クコノ葉ヲ雜ヘ
テ色ヲ助ク葉ヲ煮レバ臭氣アリテ葱ノ如シ子ハ辛味少

クシテ葉ハ辛シ一名春不老河間志 八斤菜羣芳譜 芊芥菜盛京志

萬年青閩書同 馬芥ハ詳ナラズ花芥ハ イラナ葉微紫色

周邊ニ細碎缺刻多シ華亭縣志ニ紫花芥ト云飲食集ニ花

葉芥ト云一種大葉ニメ周邊ノ缺刻極テ深細ナル者ヲ俗

ニ シコンプラント云一名千リメンナ紀州 八丈ナ勢

州 ソデナ同上 是亦花芥ナリ紫芥ハ ムラサキガラシ

一名アカガラシ常芥ノ形ニメ紫色ナル者ナリ

白芥

シロガラシ

江戸ガラシ 一名白胡芥閩書

形狀芥菜ニ同クシテ只苗微白ヲ帶子色黃ナリ藥ニハコ

レヲ用ユ

蕪菁

カブラ カブラナ カブナ ウキナ カブ 一

名四時菜

月令廣義

大頭芥

食物本草

葑菜事物異名

芴菁北戸錄

冥菁急就篇

冥精通雅

永菁鄉藥本草

葉油菜ニ似テ大ナリ根モ大ニノ食フベシソノ品一ナラズ諸州ニ名産アリ根ノ形圓アリ扁アリ長アリ大アリ小アリ近江カブラハ根最大ニ七八寸ノ濶サニシテ扁ク下ニ一尾アリ色潔白煮食ヘハ軟美ナリ江州大津尾花川名産ナリ此種ヲ他地ニ栽レハ形同シケレバ味劣凡是九英蔓菁ナリ天王寺カブラハ攝州天王寺村坂田ノ産ヲ名品トス乾シテ他州ニ多ク出スホシカブラト云形小ナルモノ多シソノ近村ノ産ニシテ坂田ノ産ニ非ズ坂田ノ産ハ根四五寸ノ濶サニノ扁ク近江カブラノ形ニ似テ尾ナク周邊ニ鬚多シ煮食ニ宜シカラズ又藏菜ニ宜シカラズ只乾菜ト爲テ良ナリ筑前ニテスハリカブラト云是蓮花白

正字ナリ

菜

カミミグサ古歌

オホ子

ダイコン

ニコ、ロブ

ト

スミシロ

一名大菜根證治準繩

玉本典籍便覽

地酥事物異名

羌精名物法言

蘿華同上

蘿菹大倉志

夢ト子赤水珠

唐菁鄉藥

草

蘿白汝南圖史

篤魯馬事物紺珠

拉蓮通雅

蘆肥同上

葵

子

雜識

艸子本經逢原

菑菑品字箋

民間日用ノ菜常ニコレヲ栽四時皆アリ葉ハ蕪菁ヨリ硬粗ニノ細刺毛アリ三四月高臺ヲ抽テ花ヲ開ク菜花ニ似テ紫碧色或ハ淡紫色或ハ白色後角ヲ結フ角中ノ子大サ麻子ノ如ク形圓長等シカラズ黃赤色其根白色長大ナリ煮食生食醃食乾食皆可ナリ諸州ニ名産アリ一州ノ中又名品アリ尾州ノダイコン甚肥大ナリ尾張ダイコント云

ソノ中宮重ノ産名物ニノ獻上アリ宮重ダイコント云眞
ノ尾張ダイコンナリ他地ニテ作ル者ハ至テ長大ナレ
眞ニ非ズ藝州水内ノ大根圍一尺餘短シテ尾アリ備
後三原高濱ノ大根圍二尺長サ三尺ト云頌ノ
説ニ河朔有極大者而江南安州洪州信陽者甚大重至五百
錢六十九百六十錢斤或近一秤二貫四ト云此類ナリ物理小識ニ
金谿大如斗固原有一車載兩枚者通雅ニ陝西邊上有一車
載兩枚者或曰金谿出大蘆艸如斗ト云皆極テ大ナル者ヲ
云リ アカダイコンアリ時珍ノ説ノ紅蘿蔔ナリ汝南圃
史ニ別有一種紅皮鮮如血漆物理小識ニ白下紅皮通雅ニ
南京有紫赤皮者他處皆白ト云苗ノ形狀常ニ異ナラズノ
根紫赤色ナリ モリグキ大根アリ河州守口ニテコレヲ
栽故ニ名ヅク一名キシロ大根 ナガ大根 シロゴボウ

豫州根形細長ニシテ牛蒡ノ如シ乾ノ諸州ニ賣出スコレ
羣芳譜ノ水蘿蔔瑞ノ説ノ蔓菁蘿蔔ナリ大坂ノ宮ノ前大
根江戸ノハダナ大根相州ノハダノ大根野州ノハダラ大
根皆コノ類ナリ 西瓜ダイコンアリ葉ニ花岐多クシテ
西瓜葉ノ如シ是蕪菁條下ノ花葉蘆艸ナリ ウズダイコ
ンアリ一名シヤムロダイコン チヤウセンダイコン根
ノキリクキニ赤白二色ノマキタル筋アリコレ救荒本草
ノ火燄菜ナリ蘿蔔ノ類ニアラズ 三月ダイコンアリ一
名ツバクラ大根志州冬ハナシ三月ニ至リ專食用ス肥白
ニシテ皮厚シコレ常熟縣志ノ楊花菜艸ナリコノ外品多
シ 通雅ニ爾雅監本葵蘆艸本草綱目引作突庶物異名疏
作突音要誤矣ト云リ又正字通ニ出

生薑 クレノハジカミ和名 ハジカミ セウガ ハナ

ハジカミ和名 一名百辣雲藥譜 炎凉小子事物異名 勾糝

指名物 因地辛事物

三月ニ去年ノ舊根ノ貯ヘタルヲ裁初出ハ蘆筍ノ如シ漸

ク長ズレハ葉ノ形竹葉及蘘荷葉ニ似テ互生ス五六月ニ

新根ヲ生ス横ニ連リテ列指ノ形ノ如シテ白色ナリソノ

莖本赤シ故ニ紫薑ト云又此薑事物ニ作ル一名紫芽薑羣

譜此根甚ダ辛カラズ故ニ梅糟蜜藏ニ良ナリ霜後ニハ根

熟ノ老薑トナルコレヲ母薑ト云藥食ノ用ニ入乾薑ニモ

コレヲ用ユ一種長崎ノオホセウガト呼アリ一名長セウ

ガ 長崎セウガ形最肥大ニメ佛掌薯ノ如シ辛味少クノ

糖漬ニ可ナリ藥ニ入ルニ堪ズ藥ニハ尋常ノ者ヲ良トス

乾薑 ツチハジカミ古歌 今ハ通名 一名永嘉聖脯輯

録 川麵薑證治 薑脯郷談 白乾薑附方 綿薑胡黃連

均薑外科

藥舖ニテ三河ヨリ出ル者ヲ上トス形全キ者アリ片ナル

者ヘギ乾アリ三河乾薑ト呼又其色ノ白カラシヲ欲メ

石灰ヲ雜ユル者アリ宜ク洗ヒ去テ用ユベシ生乾ハ城州

山城郷ヨリ出ス即生薑ノ條ノ乾生薑ナリコレヲ乾薑ト

シテ用ユル者ハ非ナリ乾薑ハ長流水ニ數日浸シ曬

スヲ集解ニ詳ナリ自製ヲ良トス 附録 天竺乾薑 未ダ

詳ナラズ

茺蒿 シユンキク カウライギク京 ムジンサウ雲州

フダンギク勢州 キクナデシコ ルスン俱ニ フダ

サウ肥後

ロウマ長州

ロウマギク防州

ツマジロ加

州

サツマギク濃州

リウキウギク讃州

ヲランダギ

ク阿州

ノビスマ伊州

シユンギク東國

シンギク越

前

一名春菊羣芳譜

蒿菜花花史左編

蒿菊增訂致富奇書

茼蒿正字

通

秋月種ヲ下ス葉ハ初生茵陳葉ノ如ニノ毛ナシ冬春ノ間
コレヲ食フ春ニ至リ莖ヲ起ス高サ一二尺葉互生ス三月
枝頂ニ花アリ單葉菊花ニ似テ大サ一寸餘瓣コトニ本黃未
白ク内ニ黃心アリ又全ク黃色ナル者アリ又本白クノ末
紫ナル者アリ ツマクレナ井ト呼一種細葉ニノ茵陳蒿
ノ稍葉ノ如ク白花ヲ開ク者アリ ギンカウライト云一
名シカギク チヤウセンギク カホヨギク 松前ギク

邪蒿

邪又斜ニ作ル

ヤマニンジン

勢州名多シ

同

和州勢州播州其餘諸州山野ニ多シ只京地ニナシ葉ハ青
蒿葉ニ似テ花岐多シ深綠色ニノ毛アリ夏ニ至リ莖ヲ起
ス高サ二三尺枝又ヲ分テ小白花ヲ開ク數十傘ヲナシテ
片花ノ如シ實モマタ片ノ如シ熟ノ苗根共ニ枯根ハ直ニ
ノ長サ四五寸小胡蘿蔔ノ如シ江州伊吹山ニ一種細葉ノ
者アリ市人其根ヲ伊吹防風ト呼賣然レモ防風ニ非ズ

胡荽

コニシ

コエンドロ

蠻語コリアンデルノ轉ナリ

一名薰菜性

奇

元荽同上

園荽食物本草

鹽荽事物紀原

延荽本草

莞荽

品字

艾荽通雅

莞荽同上

高荽大倉志

高柴鄉藥

香

菜

雲南志

蠻種長崎ヨリ傳ヘ來リ今處處ニ栽八月種ヲ下ス初出ノ

葉ハ形圓小ニノ鋸齒アリテ石胡荽葉ノ如シ漸ク長ズレ
バ分テ三葉トナリ漸ク花岐多クナル春ニ至テ莖ヲ起ス
高サ一二尺葉互生ス梢葉ハ細クノ絲ノ如ク茵陳蒿ノ梢
葉ニ似タリ四月莖上ニ花簇リ傘狀ヲナス五瓣ニノ碎小
瓣コトニ一缺アリ花ウドノ花ニ似テ至テ小ナリ淺紫色
後實ヲ結ブ大サ一分許正圓ナリ熟スレハ分レテ兩片ト
ナリ根乃枯

胡蘿蔔

セリニンジン

ニンジン

ナニンジン

ニジ

ハタニンジン 仙臺

一名紅蘿蔔

遵生

胡蘿蔔 羣芳譜

胡蘆肥 通雅

根ニ赤黃白ノ三種アリ京師及大坂ノ産ハ色赤黃ニノ紫
ヲ帶和州泊瀨及遠州ノ産ハ深紫赤色名品ナリ味亦美ナ

リ京下鴨邊ノ者ハ色黃ナリ木津村及江州ノ産ハ色白ヲ
帶 集解 沙蘿蔔ハ 子ズミダイコン 一名イブキダイコ

ン カラミダイコン ムクロダイコン 雲州 江州伊吹山

ノ自生ナリ又六月種ヲ下シ自ラ長ズ瘠地ニ移シ栽培

セズノ自ラ繁茂ス根形肥短ニノ下ニ一尾アリ形鼠ノ形

ノ如シ味至テ辛辣河漏湯餅ノ用ニ供ス 野胡蘿蔔ハヤ

ブニンジン 一名ノニンジン 秋舊根ヨリ苗ヲ生ス胡蘿蔔

葉ニ似テ大ニノ毛アリ春後莖ノ高サ一二尺枝頂ゴトニ

小白花簇生ス後子ヲ結ブ長サ五六分許熟メ苗枯根ハ枯

ズ肆人ワサビデノ藁本ト呼者ハ此根ナリ

水蘩

苦蘩ニ作ル

ツミマシダサ 古歌

子ジログサ 同上

子ゼリ セリ

一名水茹

事物

水菜 同上

水中ニ生ス葉冬ヲ經テ枯ズ夏ニ至テ葉最繁盛莖ヲ抽ル
フ一二尺葉互生ス枝頭コトニ小白花數十簇リ開ク後實
ヲ結ブ蒙本實ノ如シ根ハ白色燈心ノ大サノ如ク多ク簇
リ生ズ城州宇治ノ産根最長シ莖葉ヲ去テ根ヲ賞ス

堇

ハタケゼリ

陸生ノ芹ナリ食用ノミツバセリモコノ一種ナリ恭説
ノ堇菜ハ圓葉ノ紫花地丁ナリコマノツメト呼數品ア
リ葉圓ニメ尖リ戴^{ドクダ}菜葉ノ如ニメ鋸齒アリ又圓ニメ尖ラ
ザル者アリ大小異形ナル者一ナラズ花ニ深紫淡紫白色
ノ別アリ形ハ皆紫花地丁ニ同ジ又蔓生ノ者アリコレニ
モ圓葉アリ長葉アリ花ハ皆淡紫色ナリ禹錫ノ説ハ紫花
地丁ナリ隰草類ニ本條アリ時珍ノ説ニ黄花ナル者ヲ卽

毛芹也ト云ハ非ナリ毛芹ハ毛茛^{ウツアキ}ナリ大觀本草ニ堇黄花

害入ト云ヲ優ルトス是キケマンナリ一名ウバコロシ土

州ヲバコロシ同上ヘビニンジン江州モ、チドリ

江戸花戸ヒトコヘヨボリ勢州ワウキン此草ハ路旁樹陰

或ハ垣^{イカ}砌ノ間ニ多ク生ス四時枯ズ苗ハ紫堇^{ムラサキケマン}ニ似テ白色

ヲ帶コレヲ斷バ黃汁出甚臭氣アリ花モ紫堇花ニ異ナラ

ズメ黃色ナリ時ナラズメ常ニ開大毒アリ

紫堇

ムラサキケマンノゼリ^{大和本草}ヘビマクラ^{信州}

チザウノマメ越後マンダラゲキツ子ノチヤブク

口筑後ヤブニンジン江州ヤブゼリ同上一名地錦

苗^{救荒本草}又ツタ^{ニシ}野芹^{盛京通志}桃朱術^{附錄}

路旁樹下ニ多シ秋月舊根ヨリ苗ヲ生ス葉ハ芹葉ニ似テ

柔澤叢生ス春ニ至リ臺ヲ起ス三稜ニメ淡紅紫色葉互生
ス莖ノ高サ二尺許上ニ穗ヲナス一二三寸花ハ延胡索花
ノ形ニ似テ數多ク下垂ス後莢ヲ結ブ ツリブ子サウノ
莢ニ似タリ熟スル寸物觸レバ自ラ裂テ中子飛出夏已後
苗枯根形草蜘蛛ノ如シ別ニ ケマンサウアリ一名ケマ
ンボタン フチボタン ヤウラクボタン 仙臺 クサボ
タン 信州 木曾山中ニ自生アリ今人家ニ多ク栽テ花ヲ賞
ス葉ハ牡丹ニ似テ小サシ莖長サ尺餘上ニ淡紫花ヲ綴ル
花開ク寸ハ莖斜ニ偃メ直立セズ花ノ形扁圓ニメ華鬘ノ
如シ大サ八九分皆下垂ス漢名荷包牡丹一名魚兒牡丹ニ
秘傳
花鏡

馬薊

詳ナラズ

一名水白芷 函史

懷香

クレノヲモ

和名

ウイキヤウ

一名草懷香

本經
逢原

時樂

南寧府志

加音草

採取
月令

春宿根ヨリ苗ヲ生ス又舊莖ヨリモ出葉互生ス形至テ細
ク茵陳蒿ノ梢葉ニ似テ長ク絲ノ如シ故ニ時珍絲葉ト云
莖ト共ニ白色ヲ帶テ香氣アリ苗高サ六七尺莖圓ニメ粗
シ一根叢生ス夏ニ入テ枝上コトニ花ヲ開ク數百聚リテ
傘ノ如シ花ハ碎小五瓣黃色南柴胡ノ花ニ似タリ後實ヲ
結ブ亦相似テ長サ二分許細稜アリ熟メ苗枯莖ノ本ハ枯
ズ年ヲ積テ愈繁茂ス其子藥用ニ入地ニ下メ生シ易シ一
種大茴香アリ一名舶茴香 八角茴香 角茴香蠻産ニメ
和産ナシ其實大サ一寸餘厚サ三分許其形ハ瓣瓣ゴトニ
末尖リ中ニ一核アリ甚莽草實ニ似タリ故ニ今多クコレ

ヲ以テ偽リ賣宜ク撰ブベシ莽草實ハ形同ケレト臭氣アリテ毒多シ蠻書ニ八角茴香ノ彩畫アリ草本ニシテ葉モ莽草葉ト異ナリ舶茴香ト懷香トハ形狀大小同ジカラザレドモ効能同ジ故ニ此條ニ混シ入大小茴香ノ分別三アリ懷香ヲ小茴香トシ舶茴香ヲ大茴香トスルヲ附方中ニ見エタリ又次ノ條蒔蘿ヲ小茴香ト云ニ對スレバ此條ヲ大茴香トス又時珍ノ說ニ寧夏出者ヲ大茴香トシ他處小者ヲ小茴香ト云是本條ニ大小ノ分チアルヲ云然レト八角茴香ヲ大茴香トスルヲ普通ナリ本草滙ニ形如麥粒爲小茴香性溫宜入料食形如柏實裂成八瓣者爲大茴香性熱損目不宜入食料ト云

蒔蘿 詳ナラズ 一名時美中 穀耕 蒔蘿 藥譜

イノンドサウヲ蒔蘿ニ充ル說ハ穩ナラズ イノンドハ八月ニ種ヲ下メ翌年夏ニ至リ苗根共ニ枯形狀甚茴香ニ似タリ只高サ二三尺ニ過ズ葉花共ニ茴香ニ同ノ臭氣アリ茴香ノ香氣アルニ異ナリ子ノ形茴香ヨリ短ク薄シ油ヲ採藥ニ入腫ヲ消シ痛ヲ止ム漢名詳ナラズ附錄蜀胡爛 數低 池得勒 馬思荅吉 共ニ詳ナラズ 羅勒 メバ、キ 一名蘭香菜 本草 羅芳 正字 野生ナシ種ヲ傳ヘ種ユ四月叢葉初テ出ル時地ニ下ノ即生ス苗長ノ一尺餘ニ至ル方莖枝葉皆兩對ス葉ハ爵牀葉ニ似テ淺綠色香氣アリ枝梢ゴトニ六七寸ノ穗ヲ出シ葉上ゴトニ莖ヲ周リテ花ヲ生ス紫蘇花ニ似テ白色後萼ゴトニ四子アリ熟ノ黑色秋深ニ至テ苗根共ニ枯其子至テ

小サク車前子ノ如シ水ヲ見レバ即外ニ白脂ヲ纏フテ一分餘ノ大サニナル故ニ目中ニ入テ痛マズ能塵ヲ粘ノ出故ニメバ、キト云

白花菜

ヤウカクサウ 勢州

フウレイサウ 越後

海濱ニ生ス宿子地ニアリテ春苗ヲ生ス葉ハ五加葉ニ似テ鋸齒ナシ互生ス莖ハ圓ニノ紫色ヲ帶夏ニ入テ高サ一尺餘肥タル者ハ二三尺ニ至リ鳳仙莖ノ如シ葉ト共ニ淡綠色七月枝梢ニ品字ノ小葉ヲ互生ス葉ゴトニ一花ヲ生スソノ形本草原始ニ圖スルトコロニ異ナラズ細莖綠萼四ツニ開キ上ニ白瓣アリ四出或ハ五出ニシテ蘿蔔花ニ似テ至テ小サシ申ノ刻ニ開ク花ノ中ニ一鬚長ク出上ニ六七枝ヲ分ツ皆紫色上ニ黃藥アリ其中心又一鬚アリテ

莢ヲ生ス長サ二寸餘濶サ一二分内ニ細子多シ熟ノ黒褐

色光リナシ大サ芥子ノ如シ熟ノ苗根共ニ枯

蔊菜

イヌガラシ

タガラシ 和州

ノガラシ 豫州

キ

ツ子ノカラシ 同上

アゼダイコン

ハタダイコン 仙臺

アゼガラシ 大坂

ゴボウナ 江州

一名水芥菜

救荒本草

山芥菜 同上

水邊ニ多ク生ス葉ハ芥菜ニ似テ小サシ互生ス苗高サ一尺餘小ナル者ハ數寸春枝梢ゴトニ小穂ヲナシ花ヲ開ク極メテ小サクノ四瓣形千薺花ノ如シ黃色後小莢ヲ結ブ碎米薺莢ノ如シ莢苗皆辛味アリ遅ク生スル者ハ後テ花開ク故ニ四時皆花アリ正字通ノ説ハワサビナリ曰蔊菜好生高山泉源石上與石菖蒲一類盱江亦有之李時珍謂

爲田園小草非也朱晦菴飲後以葶苈供蔬有葶詩卜臨桂雜
識二朱文公詩云小草有貞性托根深澗濱儒夫曾一啜感憤
不能勝ト云リ又齊民要術東垣食物本草杭州府志漳州府
志泉州府志八閩通志等ニ説所ミナワサビナルコト別
集ニ詳ナリワサビハ深山幽溪ニ生スル水草ナリ苗ハ
欸冬ノ如シ葉圓ク五尖及鋸齒アリ黃綠色ヒカリアリ春
月別ニ莖ヲ抽テ長サ一尺餘本ニ小尖葉互生ス上ニ四瓣
ノ白花長穗ヲナス碎米薺花ニ似テ大也後莢ヲ結フ長サ
一寸許根ハ地黃及石菖ニ似テ大也加州ノ産更ニ肥大其
味極テ辛辣麪店ニ是ヲ用ユ卽救荒本草ノ山薺菜是ナリ

草豉

詳ナラズ

重訂本草綱目啓蒙卷之二十二終

本草啓蒙

凡田園小草非也朱熹詩云
識之太文公詩云小草有
不能勝上云又齊民要術
志東州府志八國通志等
集二詩十小以廿八深山
秋冬如之菜園之五尺及
月間二葉子地長廿一尺
人白而長穗子不碎米糯
一寸許根分地深及尺許
味極于菜蔬之上是子用
草跋 詳下卷
重訂本草綱目卷之二十三終

